

献詠入選歌（一般の部）

一位 使い捨てマスクと言えど一日のわれの丸みと匂いまとえり

埼玉県鴻巣市 成塚うめ子

二位 二次会があるかないかを言いながら散らばる雲に心惹かれる

茨城県桜川市 中原壱朋

三位 また来るね墓石をできれば病室に聞きなれし夫のもう帰るのか

千葉県我孫子市 福地公子

四位 怒られてみたかったなと顔知らぬ父親思う傘寿を越えて

東京都板橋区 久保親二

## 献詠入選歌（小・中学生の部）

一位 寝ころんで雲の流れを見ているとゆっくり地球は自転している

桜川市立谷貝小学校 中原侑士

二位 秋の空水晶の青にふと思う「どんなときでも空ってきれい」

大磯町立国府小学校 高橋美音

三位 砂浜に座りながら眺めたら水平線がとてもきれいだ

岩沼市立岩沼中学校 小山明桜

四位 土曜日の雲のない空うれしくて元気がでるなさげびたくなるな

大磯町立国府中学校 佐藤伶磨

## 献詠入選歌（高校生の部）

一位 隣から聞こえる君のテノールが支えてくれる私のアルト

茨城県立下館第一高等学校 谷口真奈美

二位 幸せなような気がするキャラメルコーン頬張り君を忘れられれば

茨城県立下館第一高等学校 秋田花奈瑠

三位 赤トンボ何かを避けるようにとぶ影のゆらめく黄昏の道

岐阜県立飛騨神岡高等学校 井上実咲

四位 臆病な本音が増えて大人びる赤信号の長い交差点

愛知県立豊橋西高等学校 中村颯汰